

科目名	福祉思想
科目責任者	稲沢 公一
単位数他	2単位 (30時間) 選択 秋
科目の位置付	(1)「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする倫理観を身に付け、研究・実践及び自らの行動に反映することができる。
科目概要	<p>本講義では、まず、さまざまな宗教や哲学などを参照しながら、福祉の原理的な根拠について説明できることを目標とし、福祉原理である「<math>A=非A</math>」の式が導出されるプロセスを概観して、資本原理である「<math>A \rightarrow A + \alpha</math>」との対比において、その意義と問題点を整理する。</p> <p>その上で、それ自体では無意味な自己目的性に対して、意味を付与する「他者」の存在に注目し、福祉思想の展開について、浮き彫りにしていきたい。</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉臨床の思想について説明できる。</li> <li>2. 「臨床」をめぐる哲学や論理について説明できる。</li> </ol>
授業計画	<p style="text-align: center;">＜授業内容・テーマ等＞</p> <p>第1回： 「生の営みの困難」を援助すること  第2回： 福祉援助の臨床という視点  第3回： 「共感する他者」としての援助者  第4回： 苦と煩悩  第5回： 苦滅にいたる道①－自力  第6回： 苦滅にいたる道②－他力  第7回： 思想の極北－ニヒリズム  第8回： ニヒリズム超克の論理  第9回： 現実を把握する二つの原理  第10回： 受容と評価  第11回： 自己受容  第12回： 苦滅のとき  第13回： 慈悲と他者  第14回： 語りえぬもの  第15回： 総括</p>

学修方法	講義を中心に行うが、テーマに基づく報告を求めることがある。
評価方法	1. 受講者全員から授業内でのテーマ報告を求める (20%)。 2. 授業中に適宜出席者に対して質問を行うが、回答の内容を成績評価に考慮する (20%)。 3. 最終的に、研究レポートの提出を求める (60%)。 (1+2+3=100%)
課題に対するフィードバック	研究レポートについては、評価コメントを付して返却する。
指定図書	稲沢公一『援助者が臨床に踏みとどまるとき』誠信書房 ¥1,944
参考書	なし。各回のテーマに応じて紹介する。
事前・事後学修	テキストを読み込んで予習を行い (30 分程度)、授業中に紹介した文献・資料などの該当箇所に基づいて復習すること (30 分程度)。またテーマ報告を担当する際には、入念な準備を行い (2 時間程度)、プレゼンテーションの予行を終えておくこと (30 分程度)。
オフィスアワー	授業に関する質問は授業時に直接もしくは教務事務センターを介して受け付けます。

科目名	社会福祉政策論
科目責任者	大友 信 勝
単位数他	開講semester 2単位 (30時間) 選択 春
科目の位置付	(3) 自らの研究分野以外の幅広い視野を持ち、俯瞰的なものの見方と専門応用力を駆使して、新たな知を創ることができる。
科目概要	1. 社会福祉政策の歩みを、貧困問題を中心にして実証的に分析し、政策形成の要因、特徴を考察する。 戦前の恤救規則、救護法、戦後の旧生活保護法、現在の生活保護法の歩みを歴史的に、社会・経済的な時代背景と社会運動の相互関係をおさえながら政策論的に展開する。
到達目標	社会福祉政策の形成、成立は、主としてどのような社会的要因が影響、関連するのか。いわゆる「対象」となる社会問題か、ときの財政問題か、それとも飴と鞭による政策主体の都合か。いまは、どのような時代なのか。グローバル化、南北問題、市場原理による貧困・格差、世界を不安定化する難民、新たな移民問題とその排除と差別が失業、非正規問題と絡んで複雑に展開している。人権と尊厳、生活と生命を守る社会福祉政策を形成するために、歴史から何を教訓に引き出すのか。これについて、自分自身の意見で語れることが到達目標である。
授業計画	<p>&lt;授業内容・テーマ等&gt;</p> <p>第1回：オリエンテーション  第2回：恤救規則成立の社会的背景と規則の理念、水準、対象  第3回：恤救規則は内務省が管轄し、治安維持が重視された。運営はどうしていたか  第4回：救護法成立の社会的背景はどのようなものか。救護法実施促進運動とは何か  第5回：救護法の成立から実施まで数年を要したのはなぜか。救護法の理念、水準、対象  第6回：救護法はなぜ「骨抜き」されるのか。一般法と戦時立法の関係  第7回：戦時下の厚生事業の目的と性格、主な事業の特徴はどのようなものか  第8回：戦前の惰民観と旧生活保護法の欠格条項にGHQ（連合軍総司令部）の指導  第9回：民生委員から社会福祉主事への切り替えで何が変わったか  第10回：1954年度予算案（大砲かマターか）で生活保護の現場が混乱したのはなぜか  第11回：朝日訴訟の社会的背景と理念、訴えの主な論点や主張  第12回：現場の社会福祉主事たちによる公的扶助研究運動成立の経緯や背景、理念  第13回：低保護率、漏給問題、捕捉率の低さ、貧困率の高さと「123号」通知  第14回：生活保護バッシングと「見守り型」の監視、生活保護ホットライン  第15回：生活困窮者自立支援法と生活保護の関係—これからの貧困政策の課題</p>

学修方法	講義と討議を組み合わせる。
評価方法	レポート 60%、討議への参加 40%で評価する
課題に対するフィードバック	課題提出後の面談を中心にフィードバックを行います。
指定図書	『公的扶助の展開—公的扶助研究運動と生活保護行政の歩み』 旬報社
参考書	授業中に随時連絡する。
事前・事後学修	事前学修：シラバスに示したテーマを学修する。(40分) 事後学修：講義内容を振り返る学修(40分)
オフィスアワー	研究室(5703)にて、自由に研究相談に応じます。 時間については、初回授業時に提示する。



学修方法	講義、発表、討論で進めていく
評価方法	プレゼンテーション 30%、授業への参加態度 20%、レポート 50%
課題に対するフィードバック	発表、討論のつど、フィードバックを丁寧に行う
指定図書	牧里每治・杉岡直人・森本佳樹編『ビギナーズ地域福祉』有斐閣アルマ
参考書	新・社会福祉士養成講座『地域福祉の理論と方法』中央法規 井岡勉監修 牧里每治・山本隆編『住民主体の地域福祉論 理論と実践』 野口定久著『地域福祉論 政策・実践・技術の体系』ミネルヴァ書房 岡村重夫『地域福祉論』光生館 右田紀久恵『自治型地域福祉の理論』ミネルヴァ書房 ほか、授業の中で適宜提示
事前・事後学修	事前に指定図書・論文を熟読する。発表担当者はレジュメにまとめ、報告する
オフィスアワー	科目責任者の研究室は 2606 です。時間については授業時に提示します。

科目名	介護福祉論
科目責任者	太田 貞司
単位数他	2単位 (30時間) 選択 秋
科目の位置付	(2)高度な専門知識・能力を習得し、探求心と論理的思考力を身に付け、問題解決を図ることができる。
科目概要	先進国と我が国のケアワーカーの位置づけとその課題を踏まえ、ケアと介護福祉の関係、「日常生活を営む」こと支援に関する思想的系譜として、生活主体者とした一番ヶ瀬康子とその後の介護福祉論を検討し、介護福祉士誕生後の看護（医療）及びソーシャルワークと介護福祉の概念をめぐる議論の争点を検討する。また、この間に介護現場で形成された介護福祉実践論、介護職の介護職チーム論、およびそのリーダー論を論じ、地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割機能を実証的に検討し、新たな地域型介護福祉士の可能性を検討する。さらに認定介護福祉士等の介護福祉士のキャリアパスを示す。
到達目標	1. 先進国の職能集団・ケアワーカーと我が国の介護福祉士の特徴を説明できる。 2. 介護福祉論の諸見解を説明し、地域包括ケアシステムでの介護福祉士の役割機能を説明できる。 3. 介護職のチーム、リーダーの意味を理解でき、認定介護福祉士の役割、機能を説明できる。
授業計画	<p style="text-align: center;">＜授業内容・テーマ等＞</p> 第1回：介護福祉の対象、制度、介護福祉実践、理論 第2回：諸外国における長期ケアの職能集団・ケアワークの成立と日本の特徴 第3回：日本の介護福祉実践の展開：理念・価値、知識、判断、技術の広がり 第4回：地域包括ケアシステムと介護福祉：介護職チームとそのリーダーの課題 第5回：一番ヶ瀬介護福祉論とその後 第6回：看護からの介護福祉論 第7回：ソーシャルワークからの介護福祉論 第8回：統合論としての介護福祉論 第9回：介護福祉実践、介護職チーム、リーダー 第10回：地域型介護福祉士 第11回：介護職のチーム論：重層的な介護職チーム 第12回：介護職チームのリーダー論：認定介護福祉士の役割、機能 第13回：リーダー論と人材育成 第14回：養成教育と現任者教育の現状と課題 第15回：まとめ

学修方法	講義
評価方法	講義への参加度、取り組み 70%。レポート 30%。
課題に対するフィードバック	レポート提出後、レポートにコメントし返却。
指定図書	太田貞司等『介護福祉総論』（光生館、2014）
参考書	一番ヶ瀬康子『介護福祉学の探求』（有斐閣、2003）、太田貞司「一番ヶ瀬社会福祉論と介護福祉論」岩田正美・田端光美・古川考順編『一番ヶ瀬社会福祉論の再検討―生活権保障の視点と広がり』（ミネルヴァ書房、2013）、等。
事前・事後学修	事前に太田貞司「一番ヶ瀬社会福祉論と介護福祉論」を読むこと（10時間）。事後学修として、介護職チームのリーダーとしての認定介護福祉士の役割、機能をまとめる（10時間）。
オフィスアワー	授業に関する質問は授業時に直接もしくは教務事務センターを介して受け付けます。